

法学部 A 方式 数学

問題の構成は次のとおりである。

- [1] 2 次方程式の解の符号(数学 I)、三角形の内心(数学 A)、円の接線(数学 II)
- [2] 数と式(数学 I)、場合の数と確率(数学 A)、三角形の重心(数学 I)
- [3] 式の計算(数学 I)、2 次関数の最大・最小および直角三角形と三角比(数学 I)
- [4] 軌跡とその方程式および微分と積分(数学 II)

以上のように、高校数学(数学 I・数学 II・数学 A)の知識、および中学校までに学んだ算数と数学の基礎的な知識が、どのくらい習得できているかを試している。また、習得した基礎的な知識を応用して、それぞれの問題に取り組んでいるのかも調べた。さらに、設問文の内容と指示を正確に読み取り、さまざまな問題を数式、図形、グラフなどで正確に表現し、数学の論理に従って分析する力も試している。